

彦とはすぐれたおとこの意。てんひこは豊かな未来を創造する者たちの集団である。



てんひこ

発行所 株式会社天彦産業 松嶋美亀生 山川隆男 上田勉 武田恒夫 北尾修一
編集発行責任者 T.H.グループ 池口敏正 宮浦高敏 竹山弘美 野村昌代

1 (No.1) 10 (Tenhiko) 運動

増やそう

企業として天彦 No.1

自分の中に天彦 No.1

IIO 活動

- I Imagination 構想力 大きく高い構想力を持ち
常に豊かな知恵を出し
- I Intelligence 智恵 本物の企業文化を
創造しよう
- O Originality 本物

高次元の 企業文化づくり

社長 樋口克彦



昭和六十年、創業百拾周年を迎え、これに因み「NO.1 TENHIKO 運動」「IIO 活動」を、実施してより一年半が経過しました。
その間、昨年の五月に中国旅行、十月には徳宮田鋼商店との合併、今年に入って大阪南港への移転計画の決定と、まさに我社にとっては歴史に残る激動の期間であったと思います。
初代樋口彦三郎が、明治八年一月八日に鋸の製造販売を業とし、滋賀県水口町に創業

の産声をあげ、戦后三代目樋口彦三郎（現会長）が鋼材販売を手掛けたのが、第二次創業と位置付けるならば、今度の合併・大型の設備投資は、第三次創業と云えるものではないかと思えます。

円高不況のまっただ中の合併ゆえ、その効果は未だ数字に表われてきておりませんが、両者の持っていた長所を、それぞれが吸収し合い、やがてそれが大きな力となって新しい天彦産業を作り出してゆくものと思えます。

現代の経営資源は、ヒト・モノ・カネに情報、そして企業文化を付け加えたものだと言われており、ヒト・モノ・カネ・情報はお金で買うことが出来るが、絶対にお金で買出すことが出来ず、自力で作出すことしか出来ない企業文化（社風）が、今では最も大事な経営資源になりつつあると云われております。

我々は「NO.1 TENHIKO 運動」「IIO 活動」を

通じて、この経営資源をより大きく、より高次元のものに
しなくてはなりません。

委員会活動を通じて、とりわけ、禁煙運動、読書登録、早朝ジョギング等により「良いと思うことは何時迄も持続する、悪いと思うことは直ちに止める」「知的武装こそこれからの最大の武器——ガンバリリズムの中から強固な意志作りを」等、全員が同じ価値観、同一思想を持ち、同じことを行うことのなから、連帯感を作り、御取引先皆様のお役に立てる集団になり、仕事を通じて生き甲斐を見出し、自己実現への道を歩み続けなければならない。

これによってこそ、我社の社会的存在価値を高め、各人の人間的成長を果すことにより喜びを感じることの出来る基盤となるのが、高次元の企業文化ではないでしょうか。

大阪南港への

移転計画について

大阪南港鉄鋼流通基地への移転計画へ取り組んだのは昨年の十月であった。この計画がいよいよ現実となり昭和六十二年八月には完成予定で移転が決定した。

南港鉄鋼流通基地は五十五年二月、大阪市が鉄鋼流通基地建設を目的として埋め立て造成し、五十九年二月に完成した。

基地面積は十四万平方m、岸壁の長さ七百六十m、水深五・五m、二千屯級の船舶が接岸可能というもので、西日本最大の鉄鋼流通基地。

当社の敷地面積は約一八〇〇坪で倉庫は現在の約四倍の一〇八〇〇坪となる。

以前より取扱量の増大や得意先へのサービス向上、その他合理化を計る為、倉庫の拡張、営業倉庫の増設等がなさ

れてきたが昨年十月の宮田鋼商店との合併により、取扱品種・量共に倍増した事、又営業倉庫が数箇所に分散する事から、今までより以上に輸送保管の合理化とユーザーサービスの向上を行い、取扱量の増加、企業の合理化を目指し「鉄鋼商品のデパート」、南

港鉄鋼流通基地へ進出する。尚、参加企業は形鋼二社、特殊鋼三社、ブリキ二社、中厚板、薄肉鋼管、棒鋼、配管用鋼管、厚板、亜鉛メッキ鋼板各一社の合計十三社で幅広い鉄鋼卸売業者で構成されている。

新規、大型オフコンの導入に関して

企画管理部長

宮田荘一

今回九〇メガの容量をもつTOSBAC・Q-1500を導入したのは、昨年の合併による得意先、扱商品等の件数倍増への対応の為というより、受注から完納までを入力即時更新し、受注商品が顧客に渡るまでの納期管理を正確にすることにより顧客へのサービスを向上させることが目的であります。

データの入力、問合せ、出力を営業、現業、管理の全部門で随時行うことが出来る様に、ディスプレイ四台、プリンター三台をそれぞれの部門に配し、ネットワークを組み事務処理の効率化と情報の自由化によって全員がすべての仕事の流れを知り、自分の仕事の責任を自覚してもらうことも目的としています。

データの蓄積・分類だけ

の記帖的なこれまでのコンピュータ利用とは根本的に異なり、その蓄積分類されたデータを的確に分析し、シミュレーション(模擬数値技法)により顧客のニーズをも先取りし、販売戦略の指針と出来る様な利用を考へ、新しいソフトを作り、OAカルク、グラフィックシステムを導入しました。

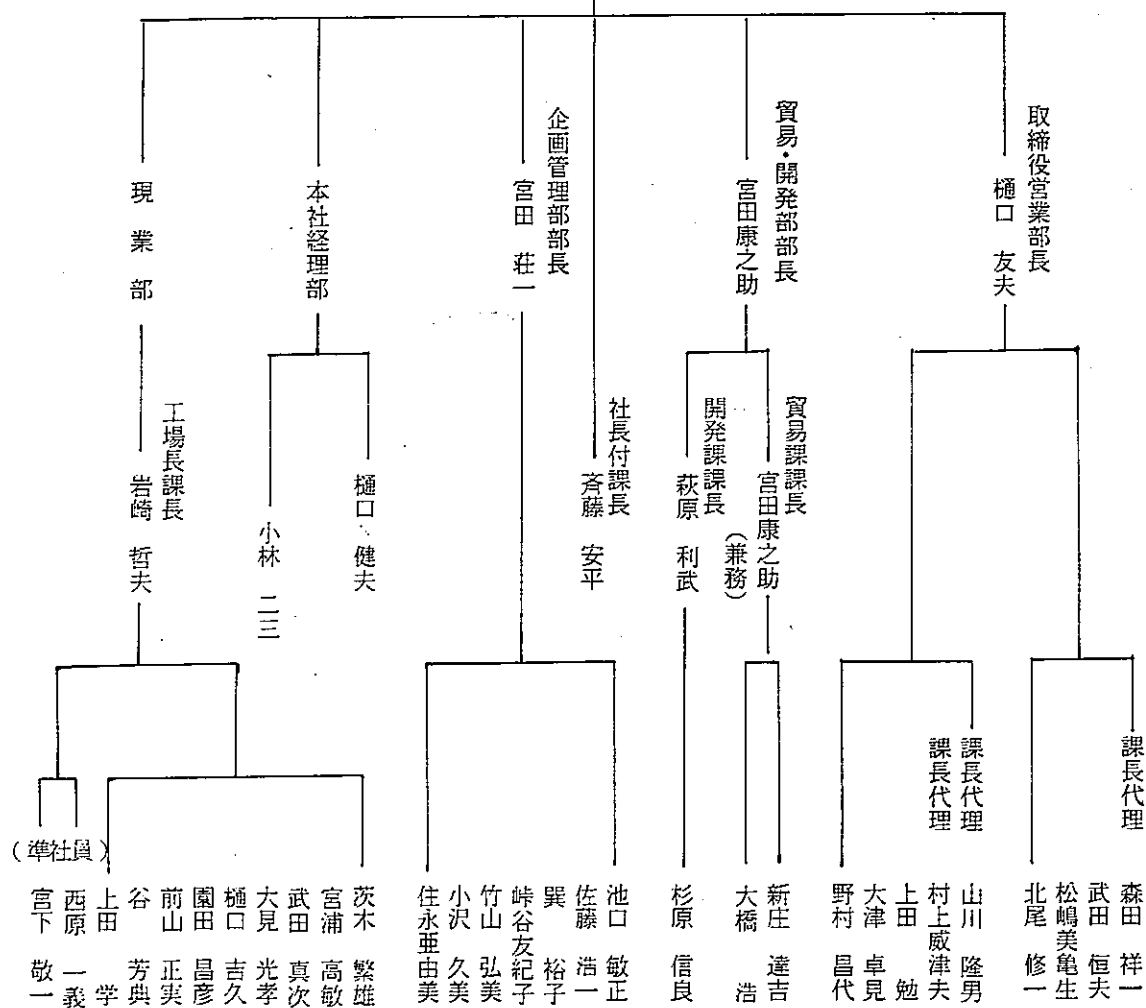
一方給与人事管理、経理財務管理、経営分析もすでに新年度から完全稼働しており、事務の大巾な合理化と管理体制が整って来ています。

この様に従来より四倍以上の容量を持ち、四台のワークステーションを配して全部門のコンピュータ化を目ざしていますが、全員がコンピュータはむづかしいという先入観をすて、「習うより馴れる」の気持をもって先づ触れてみてほしいと思います。



貿易開発部・開発課新設

竹森 勝 高田 健司
広瀬 浩子 加藤 温子



天彦No.1 61年度

『上半期を終えて』

二年目を迎えたNo.1活動

の六一年度上半期中間報告

①樋口友夫(相対的な人間関係を創造するため、人の長所を見つけ出すNo.1)さすが部長人間長所発見No.1。指導力に磨きがかかりました。

②宮田莊一(説得力のある進言、忠告の出来るNo.1)役職に合った天彦No.1であり、努力精進中であるが、今一步の感有り、一層の努力祈る。

③宮田康之助(国際人としての人間No.1)海外での得意先友人を増やし、一層会話の方にも磨きがかかってきた。

④斎藤安平(電話応待No.1)販売戦略としての確なる解答を速に行ない相互信頼を築く)条件反射でなったら取る相手の立場で物事を考え処理する。これが出来たら90点!!

⑤萩原利武(徹底されない仕事No.1)課では連絡・報告を自ら徹底しチームワークの良

い営業活動を行っています。

⑥岩崎哲夫(S 61年度に現業部員自己啓発に関する研修講習会を聞く年度内十回目目標、一回十点百点とする。)

現状達成率0%、考え過ぎから先に進まず、わかりやすいテーマからでも、まず講習会を聞く年十回は実行あるのみ。

⑦山川隆男(グループの事なら何でもわかるNo.1)何んでもOK!!自身満々である。

⑧森田祥一(自立心と社内におけるチームワークのNo.1)午後五時からのチームワークでは一番です。これを全体にいかすのはすぐ出来ます。

⑨村上威津夫(時間管理No.1)何事につけても遅刻は皆無、時間のムダを無くせばNo.1。

⑩武田恒夫(ファイリングNo.1)書類の整理を目的とし、誰が見てもすぐに解かる様なシステムを作る)

この書類は取っておく必要があるのか、無いのか?この区別がつく様になればこの活動は半分達成です。

⑪松島美亀生(HOW TO

もの読書No.1。文章力強化、広範囲での物の見方、考え方を学ぶ)

達成率今一步の感あり。ヒラメキでの読書登録にハウツウ物の多数登録を!!

⑫北尾修一(国際情報No.1)情報をつかんでくるのは良いが自分の情報とする事が大切である。

⑬上田勉(応対No.1)いつもニコニコ応対のつもりですが時々言葉の悪さが気になります。

⑭大津卓見(読書・天彦図書利用No.1)

四月からすでに十冊を読み切りました。しかし他に月二冊ペースの人もいますよ!!

⑮野村昌代(落書きNo.1)

勝手な思い込みがまだまだ抜けません。人の話は耳でなく頭で聞く努力をして下さい。

⑯新庄達吉(英語の語学力No.1、英検二級の資格を取る)

今の所はNo.1。しかし油断は出来ませんよ!!

⑰大橋浩(世界情勢をより早く知るNo.1)

朝のCNNニュースだけではNo.1はむづかしい様です。

⑱杉原信良(けじめのある行動No.1)

常に物事に対して期限をつけだらだらした仕事は一切しない努力をしている。

⑲竹森勝(バーフェクト、玄関、階段拭き掃除)

現在、体調をくずし休職中、早く復帰してNo.1を目指して下さい。(61年11月退職)

⑳茨木繁雄(早朝ジョギングNo.1)

週三回のペースで汗を流しています。最近毎朝走っているライバル出現、若干のあせりが出ている今日頃です。

⑳宮浦高敏(健康管理No.1)

彼もまた朝のジョギングはバーフェクトです。あの走りなら健康管理は完全でしょう。

㉑園田昌彦(情報収集No.1)配送という仕事の中から正確で早い情報を流す事に気を配っております。

㉒前山正実(人の話をよく聞くNo.1)

話を聞く事と理解する事の違いに気付きました。

㉓武田真次(自己啓発No.1)ヒラメキ委員会の副委員長

主に朝礼を担当し全体の啓発に努力しています。

㉔谷芳典(ミスをしたくないNo.1)同じ失敗は決して繰り返さない。これの積み重ねです。

㉕大見光孝(楽しく仕事をするNo.1。人の好意を無にしない)

仕事を好きになる事が一番の近道です。

㉖樋口吉久(自分自身に適した体力づくりNo.1)現業部の長老ですが現在も体力には自信あり。

㉗上田学(他人に迷惑を掛けない天彦No.1)

意識の中ではNo.1。人一倍の責任感で今期やりぬく。

㉘西原一義(生で物言う辞書となり、実践して天彦No.1)

自分の人生の中で学んだ事を若者に教えて上げます。

◎宮下敬一（配送No.1）

読んで字の如し!! 配送の事なら何んでもおまかせ。

③池口敏正（書類整理No.1）

物事を合理的に考える習慣を身につける。

武田君にはまけられません。

社会人の先輩として全社的な書類整理に取り組みます。

③巽松子（知識を身につける天彦No.1）

見て、聞いて、読んで、そして理解して。続ける事です。

③峠谷友紀子（自分の中にも新しい物を取り入れるNo.1）

好奇心の強さでは女子社員の中でNo.1。自分の物に!!

③竹山弘美（視野を広げる天彦No.1）

何んでもかんでも首をつっ込み過ぎない様に!!

③小沢久美（ミス発見No.1）

人の粗さがしではありません。早期発見、早期解決です。

③住永亜由美（長編物を読み切る天彦No.1）

世界の歴史全十六巻読破の予定、ネバリと集中力です。

第九回スカイブルー会

工作所・（天）天彦産業

ゴルフコンペ

第七回記念大会

森田氏（天彦）が優勝!!

去る十一月二十四日（祝）滋賀県近江富士カントリークラブにて、第九回スカイブルー会が行なわれ、森田氏が優勝を飾った。

今回は社外から十名の参加を頂き総勢二十名の大会となった。好プレーが続く中、三井物産側高橋課長は、NPのかかったショートコースであわやホールインワンと思わせる程のピンから五センチの距離、文句なしのNP賞。

戦績は以下の通り

HC NET

優勝 森田（天） 12 7 4

二位 中山（中） 10 8 1

三位 頼田（日） 20 8 2

四位 高橋（三） 25 8 3

五位 橋本（日） 10 8 4

ラッキー7 益県（日）

BB 西原（天）etc

日新製鋼・（中）中山 鎔断

（三）三井物産・（日）

六十年九月十六日

（信楽カントリー）

優勝 森田・二位 遠藤

三位 徳山・ラッキー7下瀬

・一二〇年記念賞 山川

第八回大会

六一年六月五日

（近江富士カントリー）

優勝 鶴見・二位 宮田

三位 樋口・ラッキー7

宮田

今回は六十二年五月頃に実施予定。

只今我ら禁煙中

昭和六十一年六月一日をも

って我、天彦産業は、全社員

禁煙体制に突入しました。

「禁煙症状になってもガン

バルんだよ。」という声も聞

こえんばかりの金五万円也を

会社より頂き、喫煙者にとっ

は貯金でき、その上金五万円も貯金でき一石三鳥のすばらしい企画となりました。今となっては、すべてが良い方向へ向かっていますが、開始早々の一週間、十日間が鬼のようにつらき、例えば血の循環が良くなり顔がはてり、刺激がないために、一日中頭はボケ、一番の苦痛はやはり食後の一服を要求する体を食い止めるのが問題でした。と、同時に、一ヶ月以内に喫煙する何と倍額の十万円を支払わねばならないという重圧が禁煙を継続させたのだと思います。しかし良い事ばかりではなく、肺ガンは減っても、今度は逆に糖尿病の心配をしなければならぬ人も何人か見受けられる様になりました。そして最後に、太った人も増えましたが何よりも全員が禁煙という目標に向かい、それが達成できたことが、何事にも変えることのできない成果であると思います。

北尾記

研修旅行

合併後、初の研修旅行が、十月十日体育の日を利用して一泊二日の日程で淡路島国際ホテルで行なわれました。

屋外研修ではソフトボール大会が開かれ、樋口部長率いるチームが優勝の栄冠を勝ち取り日頃のジョギングの成果を発揮しました。

屋内研修では社長と若い一般社員との間での楽しく、くつろいだムードの中での一問一答ヒヤリング、宴会場での部門別かくし芸大会等々、見聞を広めるための、鳴戸海峡の渦潮見物、植物園での散歩と、楽しい二日間を過ごし来期への信念を全員で確認して帰路につく。

上田記



委員会だより

「委員会活性化の年」

TQC活動の一環として発足した各委員会（ヒラメキ、ハツラツ、ピカピカ、THグループ）は、全社員の自己啓発、目的意識の向上に役立つ様に活動してまいりました。昨年より人員も倍増し各委員会の活動もより充実した物へと変わりつつあります。今こ

ヒラメキ委員会

ヒラメキ委員会は、六十一年度ベース作りの年としてやる気・チームワーク・自己啓発はどうあるべきかを、自ら

が進んで考え行動できる環境づくりを今再奮起する。天彦人間は、超積極人間・超やる気人間・超がむしゃら人間の

全員の健康管理・体力向上を目的とし、定期健康診断・グラフによる毎月の運動量管理・血圧測定、ジョギング（週四回実施中）などを主な活動とし取り組んでいます。中でもジョギングに於いては、早三年目を迎え、只今、出席率と日常業務との関係、今後取り組みとうとしている肥満撲滅への成果など資料作成中、この結果は次回十号にて報告いたします。また、三年目を記念し、オリエンテーリング式ジョギング大会を企画中です。

打破すべく、今年の年度初めに具体的な活動基本方針を掲げました。すなわち、一つには「委員会を取り上げ、決した事項は必ず最後まで成し遂げる」（実績を作ることに

社案内などの発行を行なう広報部門担当です。他の委員会の様に日々の活動によって委員会としての存在、あり方を主張するのではなく、現状ではこの社内報を通して委員会としての主張を出し成果を得るわけですが、当委員会の最大の問題点として活動が後手に回り社内報発行が遅れ遅れになることです。これに対し各メンバーが達成意識・意欲を持ち又は持てるような雰囲気作りを行なっていく、自分達が行った事についての成果が少しでも高いものにしたと思います。今後の活動内容としては、会社案内・在量リスト等の発行、他委員会との合同での社員研修を行なう予定です。

ハツラツ委員会

ハツラツ委員会では、社員

ピカピカ委員会

我々ピカピカ委員会は過去

THグループ

我々THグループは、昨年十月より発足した新委員会



61年新入社員紹介

北尾修一君

昭和61年3月22日入社

営業部所属

(血液型 O型)

今年の三月、大阪商業大学を卒業されました。

在学中、ゴルフ部に所属し、数多くの大会で実績を積み、現在ではシングルハンドの腕前。

約三ヶ月間、現業部に配属されたのち、現在は営業部の一員として活躍中。

彼の信念は、誰からも信頼できる営業マンになること。だそうです。頑張ってください。



住永亜由美さん

昭和61年3月21日入社

企画管理部所属

(血液型 A型)

昭和四十二年一月十九日生まれで十九才。入社してすぐに先輩顔負けのすばらしい朝礼を行なって、みんなをあっと言わせました。身長一六五センチという長身の彼女は、読書、レコード鑑賞、星の観測、それになんと、お寺巡りという一風変わった趣味の持ち主です。そんな彼女のモットーは、常に全力投球するという事だそうです。我社で、一番若い「亜美ちゃん」!! みんなの期待大きいヨ!! がんばってね。



名鑑



貿易・開発部長

宮田康之助氏

その昔、関西学院大学アイスホッケー部の花形ポイントゲッターであり、主将も務めたというスポーツマンでいられます。

天彦一のガッツマン部長で、別名「你好の宮田」。

円高で厳しい貿易部門の総師として、仁王立の日々であります。が、家庭に帰れば、良き夫、良き父親であり、一粒種の長男・幸太郎君も父親めざして、アイスホッケーに熱中されているとか・・・。

企画管理部

コンピューター担当

峠谷友紀子さん

天彦に入社するまでの二年余りの間、幼稚園の先生をしていたという彼女は、昭和三十八年二月一日生まれの二十三才。趣味は、テニス、スキー、水泳・・・とスポーツなら何でもOKという笑顔のステキなハツラツギャルです。

御家族は、お友達のように気さくなお父さんと、しっかり者のお母さん。それに、この十一月に御結婚された弟さんの四人家族だそうです。次はあなたが幸せの鐘を鳴らす番ですよ!!



私のやる気

企画管理部

住永亜由美

私は高校時代クラスで、学級委員長候補をする総務委員をやっていました。今思うとその頃の私のやる気は無量大で、そのエネルギーは即、文化祭に結びついていました。とにかく、一年間を意義あるものにする最も厳しい訓練がこの文化祭と体育祭という取り組みでした。何故なら他の行事の時より、この記念祭の準備期間が一番長く、準備期間が長い程、クラスなり、学年なりの力量が問われるからです。どのクラスも競争心に燃え、必死でした。文化祭のテーマ決定は各々のクラス毎で行なわれ、それは一つにはクラスに本当の信頼関係をつくり、そして学習の目的を考えられるような真剣な取り組みにする。又、社会的視野を

広げ、私達の歴史的・社会的位置を認識する等、価値ある文化祭にする為のスローガンを掲げ、それに即してテーマを決める訳です。私のクラスでは「核問題」「教育問題」「冤罪」というテーマでしたが、他にも「障害者問題」「安部問題」等、多くのテーマが出されました。テーマが決まるとF・Wが始まります。それは、その分野を専門としている人の話を聴きに行く訳です。数多くの著名人とも直接、話をする機会がありました。又、夏休みは読書活動が鍵になり二日に一冊、40日間20冊を越える本を読破しました。九月に入ると、パンフレットの作成です。原稿書きは、HR委員会の力量がモロに反映する作業です。企画力計画力、指導性、学習量、視点など盛り込んで、どのクラスも100頁以上のパンフレットを完成させます。とにかく、何もかも私達生徒の手で行事を運営していく訳ですから、

朝早くから授業が済んで、晩遅くまで、討論に明け暮れ、まるで労働しているかの様でした。その中でもやはりHR活動・学習・クラブの三本柱の鼎立を守っていく為に、学習会や学級講座を開くなど、様々な工夫をこらし、テスト勉強を乗り越え、いよいよ文化祭当日となります。展示物が中心で、それも見せる展示というより読ませる展示です。各クラス50枚、100枚の模造紙に研究の成果を書き、班毎に当番を決めて、参加者に説明する。この活動から私は次の三つの事を体験することができました。それは一つには、自分達で創造していく事の喜びからのやる気。二つ目は、参加者からその努力を認められたとき、それまでの苦労が報いられると同時に、自分達のやってきた事に自信と誇りをもつことができたということです。そして最後に、自分の無知に気付くということです。本を読んだりして、少しは自

信があっても、本当に分かっていないとなかなかうまく説明できないもので、時には、見知らぬ人に、説明中に突っ込まれ、もっと勉強しなければダメだというやる気を起す事が出来ました。このように私は、まともな事が何か悪い事であるかの様に、まともな事として通らない世間の風潮から考えれば、信じられない程、価値ある文化祭に取り組めた事に強い自信と誇りを持っています。最近、大人の人達は私達の年代を、無気力無関心、無感動の三無主義世代と呼ぶらしいのですが、その様な意味で私の高校生活はそれに相反して本当に充実していたと思います。同時にそれは仕事にも置き替えることができます。やはり自分でも納得のいく仕事をやり切る事が自信に繋がります。やる気に繋がると思います。私は今、簿記を週三回行かせて頂いていますが、もうすぐ簿記三級の試験があります。簿記は経理

の業務には欠かせないものなので、試験にパスして自信を持ち、余裕の持てる仕事からやる気をあみ出したいと思っています。

懸賞クイズ

今回は、人数当てクイズです。正解者にはテレホンカードを十名様に差し上げますので奮って応募して下さい。

問題

今回の社内報の中で天彦産業の会長以下全社員の人数はさて何人でしょうか？

応募方法

ハガキ又は当社所定用紙にて左記宛お送り下さい。

〒五七七

東大阪市長田西五の十
 勝天彦産業 クイズ係

。(〆切り 一月末日必着)

編集後記

みなさま待望の社内報がやっと出来ました。発行に当たっては、初めての者ばかりなので、ぜひ御意見、御感想をお聞かせ下さい。(松島)